



生きる力を豊かにたくましく あいほうぷだより

『今年も七夕を
楽しみました』

NO. 260 責任者 青山 茂次郎



今年も、各フロアに笹を用意し、お願い事を書いた短冊と手作りの飾りを付けました。みなさん、ご

家族の健康を願うものや、今年楽しみにしているイベントについてなど、たくさんの願い事が飾られました。また、笹の飾りつけを利用者が作ったのですが、丁寧にハサミで折り紙に切り込みを

入れたり、のりで貼り付けたり工作も楽しみました。毎年恒例のこのイベントは、『特定非営利活動法人 野と森の遊び文化協会』の皆さんから提供していただく笹を使って、楽しませていただいています。いつもありがとうございます。



歯の健康、守っていこう

～めざせ健口 perfect teeth～

吹田市の障害者のお口の健康を見守って下さっている方々がいます。それは吹田市歯科医師会の方々です。平成7年歯科医師会が障害者歯科保健の充実を目指して、「吹田市障害者歯科保健推進協議会」を設立されました。歯科医師会独自で進めて頂いていたこの事業も、10年後の平成17年に吹田市の公的事業として、障害者施設健診と障害者個人の歯科検診が実現されたそうです。

あいほうぷ吹田にも毎年、歯科医師会の方々が健診に来てくださり、口腔内健診はもちろん、口腔ケアの仕方や注意点など、手取り足取り教えてくだ

さっています。今年も、歯科医師会から谷口先生達が来てくださり、利用者の皆さんのお口の健康を守って下さいました。写真は、実際の谷口先生の病院で、町の障がい者の方が診療を受けられているところです。この方は、歯医者が怖くて、なかなかじっとしてられなかったけど、先生との長い間の関わりで、落ち着いて診療を受けられるようになったそうです。

谷口先生、そして歯科医師会の皆さん、みんなの口の健康を守って下さり、ありがとうございます。



夏本番!! フール最高!

あいほうぶ吹田の温水プールには障がい者の方が安心して入れるよう工夫がされています。例えば、プールに入る時にストレッチャーや入浴で使える車椅子で入水できるようスロープがついており、プールからジャグジーに入る際は、可動式の椅子が上下左右に動き、足の不自由な利用者でも端座位がとれれば階段を使用することなく安全にジャグジーつかることができます。そして入水後、採暖室で体を温めることもでき、更衣室は電動ベッドも設置しています。

プールには心肺機能を高める効果があったり、身体に重い負荷がかからず自由に身体を動かせるので、のびのびとリラックスする姿も見られます。いい疲れは夜の睡眠にも影響し、「ぐっすり眠れた」という声もよくききます。

この様に整った設備は見学に来られる方は皆さん驚かれます。

あいほうぶ吹田の利用者だけでなく、吹田市在住の障害者手帳をお持ちの方は、土曜日と日曜日の地域開放事業でご利用いただけます。



色々な人とプールで交流できています



色々な浮き具を使って楽しめます

あいほうぶ吹田の講座 健康ボッチャ教室 参加者募集

毎週火曜日 (通年)

午前9時から10時15分まで

多目的室 (1階)

定員 20名

もちもの 上ばき 水分

無料



体操

ストレッチなど軽い運動

体を動かして
リフレッシュ

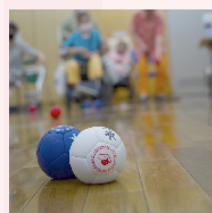
筋力や転倒リスクの
チェックもさせてい
たできます。

講師：松田忠司
(理学療法士)



ボッチャ

すぐ楽しめるゲームです。
ていねいにやり方をお伝えします。



1か月前から申し込みができます
お申し込みは、1階受付で直接ご記入いただくか、
下のQRコードからお申込みください。

申し込み(予約)は
右のQRコードから
できます。



どなたでも参加していただけます

小学生以下は保護者同伴

吹田市立障害者支援交流センターあいほうぶ吹田
吹田市千里万博公園12-27
(E-mail) thnncul@anmail.com
06-6816-6895

あいほうぶ吹田は地域交流センター
です。地域の皆さんとの関わりを大切
にしたいと思っています。是非、お越
しください。

小高さんと一緒に考えよう

図書館で借りた本で知った「永井隆」博士についてです。長崎で自身も被爆したにも拘らず、被災者の救済と放射能の研究に命を捧げた方です。



2度の従軍(満州事変、日中戦争)から無事帰還後、長崎医大助教授に就任されました。そして、昭和19年に医学博士となるも、昭和20年6月、過度の散乱放射線被爆により、慢性骨髄性白血病を発症され、余命3年と診断されました。それから2か月後の8月9日、長崎医科大付属病院内にて、原爆被爆し自身も重傷を負われましたが、直後より救護活動に奔走されました。

翌年の昭和21年に長崎医大の教授に昇格されましたが、長崎駅で倒れ、以後病床に伏されました。しかし、自宅の布団の上で腹ばいになって

も、精力的な執筆活動を続けられました。博士の専門である医学面からの被爆の記録である、「長崎の鐘」は国内外で初めての被爆に関する著書であったため、GHQの検閲が行われ、出版までに2年かかったそうです。

昭和22年の5月3日の「日本国憲法」の施行を歓迎し、著書である「平和塔」中で、「今度ほど本気で、皆が戦争を起こすまいと考えたことはなかった。これはまったく2発の原子爆弾のせいであった。憲法で戦争を放棄すると言い切ったのであるから、人々の心の中から戦争をすっかりなくしてしまわなくてはならぬ。」と書かれています。

昭和26年に43歳で死去された博士の告別式には、2万人もの市民が参加されたそうで、当時シャンソン歌手であった、美輪明宏氏の姿もあったそうです。

被爆しながら、命を懸けて平和を希求した博士の事を知って、小高さんも大ファンになられた様で、彼の著書を早く読んでみたいそうです。

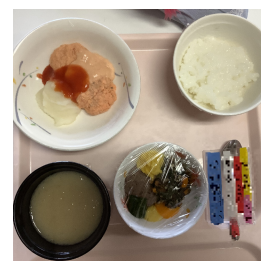
給食注入DAY

あいほうぶ吹田に通所されている方の中には、胃ろう造設をされている方も数多く通われています。食事を口から摂取することが難しい方は、この胃ろうを通して、経管栄養剤を注入し日々の栄養を摂っています。

そんな中、「あいほうぶ吹田で同じ食事メニューを注入してもらえたら」とのご家族から要望があり、研修で学び、ご家族や他職種との確認を重ね、6月より『給食注入食DAY』を始めました。

でき上がった給食を加工する事で、胃ろうからも摂取できます。食育の観点からも、みんなと同じもの食べ共感する事につながります。また、日々同じ経管栄養剤と違い、食材からミネラルなど微量栄養素を補給できます。香りを感じて

もらい、その後に注入しています。いつもの違いを感じているようで、笑顔に繋がっています。



混ぜ合わせる前の注入食

香りを楽しんでから注入



プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日にあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を開放しています。
プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

利用できる方 ・吹田市内にお住まいの障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介助者。プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

利用時間 ・10時から16時まで

注意事項 **プール利用について**

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
- ・観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。



介助浴室利用について

- ・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時までです。
- ・原則1時間に1組。
- ＊ボディソープ、シャンプーはご持参ください。

プールは縦が15m、幅6m、そして深さが1mです。(3レーン) 隣に子ども用のプールとして、深さが40cmのサブプールがあります。

多目的ホール・会議室が利用できます

(土日9時～22時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)

福祉の仕事希望している知人が猛勉強の末、3月末に2つの国家資格を取得しました。近況報告もかねて、先月会いました。「仕事が決まらない」と嘆いていました。社会経験も豊富な知人、還暦を理由に書類選考すら通らないことにとっても悔しい気持ちでいっぱいになりました。来年で団塊の世代がすべて後期高齢者になり約五人に一人が七十五歳以上になります。東京の出生率も一を切る数字になり驚いたばかりですが、人口増加は見込めず労働力不足はより深刻化。医療・福祉だけでなくサービス業も人手不足です。飲食チェーン店で九十五歳で働くクルーの記事をみました。還暦はまだまだ若い、知人に希望の仕事が見つかるよう祈っています。

編集後記



吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>